

大ジェスト DAI通信

Tsukamoto Dai Digest



焼津市からバス3台で傍聴にお越し頂き、ありがとうございました。
地元の皆様の温かいご声援を頂きながら、一般質問をさせて頂くことが出来ました。



6月定例会本会議

焼津漁港関連事業を中心に 11項目の一般質問

地域を変える新たな取り組み

静岡県議会6月定例会（7月9日閉会）では、私自身、4回目となりまず一般質問の機会を頂くことが出来ました。日頃、地域の皆様から頂いているご意見・ご要望を参考に、地域で抱えている身近な課題から県政全般に渡る課題まで、11項目を取り上げさせて頂きました。質問・答弁要旨の一部を掲載させて頂きましたので、ご覧頂けたらと思います。

また、8月24日には、焼津文化会館小ホールにて「県政報告会」を開催させて頂きます。お忙しいこととは存じますが、皆様お誘い合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。（参加申し込み等、詳細は4ページをご覧ください）
今後も、暮らしの「いま」と「未来」をしっかりと見定め、住みやすい地域づくりを努めて参ります。これからも「大ジェスト」や「ホームページ」で議会活動を掲載していきますので、是非ご覧頂き、皆様のご意見を頂ければ幸いです。

塚本 大

自民改革会議

〈一般質問〉 塚本 大

本会議において、以下の内容を一般質問致しました。

- (1) 県庁の移転について
- (2) 新幹線新駅の誘致について
- (3) 水産技術研究所の移転整備について
- ① にぎわい創出への取り組み
- ② 焼津漁港管理事務所の合築
- (4) 焼津漁港荷さばき施設等の再

質疑応答の一部紹介

(1) 県庁の移転について

【質問要旨】

静岡市等による特別自治市構想に向けた取り組みや、今年1月の「富士山静岡空港と地域開発をすすめる会」による牧之原台地への県庁移転の提案などの動きがある。

静岡県が積極的に県庁移転を検討する考えがあるのか。

【知事答弁要旨】

もし、静岡市が特別自治市になれば、特別自治市というのは都道府県の区域外に独立して存在するという制度でありますので、追いついていくわけでは

整備について

- (5) 焼津漁港の津波防災対策について
- (6) 焼津漁港内港の利活用について
- (7) 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みについて
- ① 合宿誘致
- ② 強化選手の支援
- (8) 米の生産振興について
- (9) 路線バスの再編支援について
- (10) 都市計画道路路志太中央幹線の整備について
- (11) 交差点の安全対策について

「一般質問・答弁の詳細」国への意見書につきましては、ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

新聞の記事を参考に知事の考えを伺う

本県の静岡市と浜松市の両市長は、特別自治市を目指されているとのことでございます。

そして昨年、特別自治市を目指している政令市2つと県とが一体となつていわゆるサミットを開いたわけですが、そこで、特別自治市について私の考えを頂きましたので、賛成するというふうに申し上げた次第であります。しかしながら、その後、特別自治市についての動きが公になりますと、それについては腰砕けの状況になっているのが現実なので、特別自治市は実現する可能性がないので、県庁は動かないということになります。

(2) 新幹線新駅の誘致について

【質問要旨】

県では、防災上の観点から、空港と直結する新駅の必要性を訴え、短期的な方針として、災害時に臨時的に活用される駅を指していることと承知しているが、通常駅として早期開業を目指していることが必要であると考えます。

森元首相は、「東京五輪までがチャンス、空港直下の新幹線を利活用するべき」と発言されており、また、自由民主党政務調査会「超伝導リニア鉄道に関する特別委員会」の提言に、東海道新幹線について、新駅の整備等の検討を行うこととする内容が盛り込まれたところである。

知事も4月7日の定例記者会見で、「空港直下に新幹線が走っていることを、防災や五輪でどう活用するかという観点で話している」と述べている。
そこで、新駅実現に向けて、今後、県として東京オリンピック・パラリンピックまでに何を行い、リニア中央新幹線の開業までに何を行うつもりか。

「静岡県水産技術研究所の移転に関する要望書」を提出



4月28日、経済産業部長に「静岡県水産技術研究所の移転に関する要望書」を提出致しました。要望実現を訴え、今回の一般質問でも取り上げました。

①にぎわい創出への取り組み

(3)水産技術研究所の移転整備について

焼津漁港関連事業について県の考えを伺う

【知事答弁要旨】
国の防災機能強化、東京オリンピック・パラリンピック等の国家イベントなどに寄与する存在だとして、早期実現を、国に働き掛けてまいりたいと考えております。

また、リニア中央新幹線の開業時期を見据えまして、空港の更なる利用促進や、その地域全体を、空の玄関口にふさわしい、品格のあるたまたまを作り上げようと、今、絵を書いておきます。

【質問要旨】
水産技術研究所の移転予定地は、県が策定した焼津漁港マスタープランにおいて、漁港のにぎわい創出や、市民が憩う地域と位置付けられている。

【質問要旨】
焼津漁港管理事務所の合築
防災港湾に位置づけられた焼津漁港は、東海地震等の大地震発生時には、早急に機能復旧することが必要であり、災害復旧の陣頭指揮を執る焼津漁港管理事務所は喫緊の課題である。

浜名湖花博2014～花と緑の祭典～



3月21日の開幕から多くの皆様に足を運んで頂き、目標の80万人を大きく上回る約130万人もの来場者をお迎えし、多くの感動と笑顔、思い出を残して、大成功のうちに6月15日に閉幕致しました。



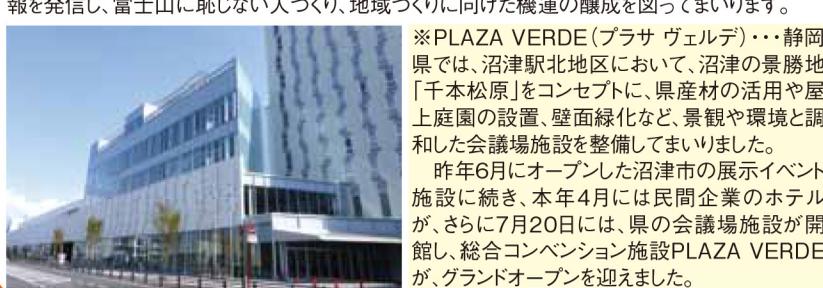
【交通基盤部長答弁要旨】
水産技術研究所が焼津漁港新港跡ヶ島地区にある県有地に移転する予定であることから、水産技術研究所

【質問要旨】
一方、公共施設の効率的管理の観点から、県は県有施設の総量適正化を推進していくこととしている。

富士山世界遺産登録1周年記念式典



6月22日、富士山の世界遺産登録が決定した日から1周年を迎え、静岡・山梨両県合同の記念式典を「PLAZA VERDE」において開催致しました。



※PLAZA VERDE(プラザ ヴェルデ)・・・静岡県では、沼津駅北地区において、沼津の景勝地「千本松原」をコンセプトに、県産材の活用や屋上庭園の設置、壁面緑化など、景観や環境と調和した会議場施設を整備してまいりました。

【質問要旨】
本年2月に、水産庁と静岡県が事務局となり、有識者による「第1回焼津漁港津波検討委員会」を開催し、漁業従事者避難や水門、陸間、胸壁の整備等、ソフトとハードを含めた総合的な津波対策の検討に着手した

【質問要旨】
平成26年2月に山口県下関漁港を視察した。

【質問要旨】
このような状況をふまえ、県として焼津漁港の機能向上にどのように対応していくのか。

【質問要旨】
また、本計画で、高度な衛生管理に対応するための施設として位置付けられたものについては、国庫補助のかさ上げが見込めることから、有利な条件で、地元意向が十分に反映された漁港整備事業に早期着手できるように、精力的に協議を進めてまいります。

との合築案を含めた焼津漁港管理事務所の整備について、コストや利便性などの観点も含め、関係部局とも調整しながら、早急に検討してまいります。

【質問要旨】
焼津漁港荷さばき施設等の再整備について

魚市場を運営する焼津漁協として、老朽化した荷さばき施設や冷蔵施設を高度な衛生管理が可能となる新しい施設へ更新するとともに、焼津外港西岸壁の一部を早期に増深・耐震改良したい意向があると承知しております。県と致しまして

静岡県立清流館高等学校開校記念式典

4月10日、静岡県立清流館高等学校開校記念式典に出席致しました。清流館高等学校は、吉田高等学校と大井川高等学校の再編整備により、普通科と福祉科からなる高等学校として、平成26年4月1日に開校致しました。「清流館」という校名には、その両校の間を流れる大井川の清らかな水の流れのもとに、夢と希望を持った生徒が集い、新しい時代を生き抜く若者を育ててほしい、との願いが込められています。



校章は、統合した2校の絆と、貴重な歴史や伝統を継承し、勉学・文化・スポーツ等地域の中心となることを願ってデザインされました。清流館高等学校は、両校が、長い歴史の中で積み重ねてきた教育実践と、それぞれの地で果たしてきた役割を受け継ぐとともに、新しい時代を見据え、育てたい生徒像として、「成長する人」「共生する人」「有為の人」の三つを目標として掲げました。成長する人—広い視野のもと、主体的に学び、意欲的に努力する 共生する人—他を敬い、多様な生き方を認める 有為の人—高い規範意識を持ち、地域社会に貢献する



新たな歴史を歩み始めた清流館高等学校が、夢と希望に溢れ、皆さんが愛して下さる魅力ある学校になるよう、取り組んでまいります。

と聞いている。東日本大震災から3年が経過した現在、発生が懸念されている東海地震や南海トラフ巨大地震などに備え、できる限り速やかに具体的な対策の方向性を打ち出すことが喫緊の課題であると考え、今後のスケジュール、及びその内容は、

【交通基盤部長答弁要旨】
焼津漁港津波対策検討委員会では、地元の意向や経済性などを考慮した津波対策を総合的に検討してまいります。

具体的には、水産業の経済活動の継続性と地元住民の安全確保の観点から、防波堤や胸壁・陸間などの施設整備と適切な避難誘導を組み合わせた津波対策を検討してまいります。

【質問要旨】
県は焼津漁港の管理者として、県有地である旧魚市場跡地、及び内港地区の具体的な活用について、どのように考えているのか。

【交通基盤部長答弁要旨】
焼津内港地区は、市場機能の移転後は、荒天時ににおける漁船の避難や係留等の利用に留まっております。焼津市が、本年度から津波対策を踏まえた中心市街地活性化計画の策定を進めていることから、県と致しましては旧魚市場跡地の整備計画づくりが整合して進むよう、漁港区域と背後市街地における具体的な津波防災対策を早急に打ち出していき予定でいます。

【質問要旨】
県は漁港管理者として必要な津波対策を推進し、焼津市が中心となつて進める旧魚市場跡地の整備計画づくりを積極的に支援するとともに、その具体化に当たっては、内港地区における遊歩道などの周辺環境整備を進めてまいります。

【質問要旨】
焼津市では、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて世界各国のレスリング代表選手の前合宿や関連大会を誘致し、市の活性化に結びつけたいと考えており、現在、関係者を集め、合宿誘致に向けた準備に着手していると聞いている。

【質問要旨】
県は、本年度から、東京オリンピック・パラリンピックに向けた県内の合宿誘致を推進するとしている。今後、この取り組みを拡大していくためには、市町との連携が一層必要であると思ふが、県の考えは。

【文化・観光部長答弁要旨】
焼津市や藤枝市など、具体的な動きが始まっておりまして、先行してアプロロチを開始しているモンゴル等からの誘致が実現するよう、本国担当者との連絡調整や合宿候補地の魅力のPRなど、積極的に支援してまいります。

県民の皆様のご意見・ご要望を参考に県の考えを伺う

①合宿誘致
【質問要旨】
県教育委員会では、既にトップアスリートや東京オリンピックに向けた強化選手として指定している。これから活躍する本県のジュニアアスリートも追加指定して広く支援していくべきと考えるが、県の考えは。

【教育長答弁要旨】
全国中学生大会や全国高校総体での優勝者、更には高校生でありながら、全日本大会で有力選手を破って好成績を収めている、将来を期待されるジュニア世代の選手も出てきております。今後は、各競技団体と連携しながら、指定強化選手が有意義な活動を展開できるように支援していくとともに、新たに実力を伸ばして

②強化選手の支援
【質問要旨】
焼津市内で栽培されたお米が、昨年11月に開催された第10回お米日本一コンテストで県知事賞を受賞した。また、本県では酒米「富士」の生産が拡大しているところであるが、焼津市は県内一の栽培面積となっている。

【質問要旨】
焼津市内で栽培されたお米が、昨年11月に開催された第10回お米日本一コンテストで県知事賞を受賞した。また、本県では酒米「富士」の生産が拡大しているところであるが、焼津市は県内一の栽培面積となっている。

③米の生産振興について
【質問要旨】
このため、大型機械の導入を可能にする水田の大区画化や、地下水位を制御し水田での畑作を可能とする施設の整備等を、地域特性や経営規模に応じて柔軟に選択できる国の新たな制度を活用し、生産コストの低減や野菜等との複合経営の実現を図り、稲作農家の経営体質を強化してまいります。

【経済産業部長答弁要旨】
米の生産調整の見直しなどにより、今後は、生産者や産地の競争が激しくなることが予想されるため、一層の経営の体質強化や消費者に選ばれる特色ある米づくりが重要となります。

④和食文化の振興
【質問要旨】
「和食 日本人の伝統的な食文化」が、ユネスコ無形文化遺産に登録され、和食に対して国内外から注目度が上がり、米の需要増加も期待される。今後は、米の生産振興を図るためにも、さらに、農業基盤整備を促進し水田を

⑤市町自主運行バスの再編
【質問要旨】
市町自主運行バスのほとんどは、行政区画を越えた広域の移動に対応しきれないのが現状である。こうした中、国は、地方公共団体が先頭に立った地域公共交通網の再構築及び

⑥路線バスの再編支援について
【質問要旨】
市町自主運行バスのほとんどは、行政区画を越えた広域の移動に対応しきれないのが現状である。こうした中、国は、地方公共団体が先頭に立った地域公共交通網の再構築及び

「第25回静岡県すこやか長寿祭スポーツ大会」総合開会式



「第25回静岡県すこやか長寿祭スポーツ大会」総合開会式が、4月26日、草薙総合運動場をメイン会場として開催されました。この大会は、本格的な長寿社会を迎え、あらゆる世代の県民の皆様が長寿社会への理解と認識を深めて頂くとともに、スポーツ等を通じてふれあいと交流を図ることを目的として開催されております。



有効活用して、特色あるお米づくりが必要であると考えるが、県の取り組みは。

【経済産業部長答弁要旨】
米の生産調整の見直しなどにより、今後は、生産者や産地の競争が激しくなることが予想されるため、一層の経営の体質強化や消費者に選ばれる特色ある米づくりが重要となります。

このため、大型機械の導入を可能にする水田の大区画化や、地下水位を制御し水田での畑作を可能とする施設の整備等を、地域特性や経営規模に応じて柔軟に選択できる国の新たな制度を活用し、生産コストの低減や野菜等との複合経営の実現を図り、稲作農家の経営体質を強化してまいります。

また、夏の高温による品質低下が少なく食味の良い「きぬむすめ」、「にこまる」などの新品種の普及や、県内の酒蔵の需要が伸びている酒米「誉富士」の生産拡大や品種改良により、産地化を推進してまいります。

これらに加え、和食が注目されていることを契機に、お米や日本酒の消費拡大を進め、地域の特色ある米づくりを支援してまいります。

静岡県議会議員 県政報告

つかもと大だい

2014 August

発行日: 平成26年8月1日

発行所:

〒425-0062

静岡県焼津市中根新田1157

TEL054-624-1555

FAX054-624-1333

発行人:

塚本 大



Tsukamoto Dai

『中部電力浜岡原子力発電所』視察



静岡県議会では、平成24年12月に、「浜岡原子力発電所の安全性の検証を第一義に、原子力発電の今後及び、総合的エネルギー対策等について調査研究し、政策提言する場」として「静岡県議会 原発・総合エネルギー対策議員連盟」

を設立し、定期的に視察・研修を行っています。

今回は、中部電力株式会社が、原子力規制委員会に浜岡原発4号機の新規制基準への適合性審査を申請したことを受けて、4月9日に浜岡原子力発電所の視察を行いました。



今回質問した未着手区間

再編の実効性を確保する仕組みづくりを目指している。と伺っている。
こうした国の制度の見直しに対応し、県としても市町間を跨る路線バスの再編等を含め、県民に利用しやすく、また効率的なバス路線網の形成を進めていくべきと考えるが、県の考えは、

事業者など地域の意向を伺いながら、広域の協議会を立ち上げ、既存路線を見直し、市町を跨るバス路線の設置や利用者の要求に応じて運行するデマンド型バスの導入を検討するなど、まちづくり等の地域戦略と一体となった効率的で県民の皆様が利用しやすいバス路線の再編を支援してまいります。

【交通基盤部長答弁要旨】
(10)都市計画道路志太中央幹線の整備について

【質問要旨】
志太中央幹線は、未着手の区間も多く、地域からは、一刻も早い整備推進が望まれている。
中でも、県道藤枝大井川線から県道高洲和田線までの未着手区間が整備されれば、都市計画道路小川島田幹線と併せて、国道150号から富士山静岡空港へアクセスする新たな道路ネットワークが形成されるなど、その整備効果は非常に高いものと考えます。

地域が抱える課題を克服するために



【交通基盤部長答弁要旨】
県道藤枝大井川線から県道高洲和田線までの区間を含む未着手区間5・8kmにつきましても、優先整備区間や整備手法、事業主体等について、藤枝、焼津両市とともに検討してまいります。

【質問要旨】
そこで、志太中央幹線の整備の状況と未着手区間の今後の整備の見通しは。

【交通基盤部長答弁要旨】
県と致しましては、志太中央幹線を始め、国道150号や県道高洲和田線のバイパスなど、志太地域の一体化を促進させる道路整備の推進に、引き続き努めてまいります。

【警察本部長答弁要旨】
信号機が設置されていない交差点における安全対策につきましても、優先道路と交わる道路の側に「優先関係」を明確にさせる一時停止規制「視認性に優れた高輝度標識の設置」「止まれ文字標示」などを実施するほか、道路管理者に対しては「交差点を明確にわかるようにする交差点のカラー舗装」「速度抑制効果の高い減速

【質問要旨】
(11)交差点の安全対策について

【警察本部長答弁要旨】
また、例えば、信号機の設置間隔が近すぎるなど、信号機設置には馴染まないものがある交差点を施す必要がある交差点も存在すると思っております。こうした交差点については、どのような対策を講じているのか。

これらに加えて、警察としましては、通学路として交差点を利用している児童に対する安全な通行方法の指導の他、「地域住民に対する広報啓発と、実践的な交通教室の実施」「一時停止や横断歩行者妨害など特に交差点に関連する違反に対する交通指導取締り」「朝夕を中心とした交差点監視」「タイミングを捉えた報道提供」など、あらゆる機会を通じて交差点の安全対策に努めているところであります。

県政報告会 開催のお知らせ



開催日: 平成26年8月24日(日)
時間: 受付 午後2時~ 開会 午後2時30分~
場所: 焼津文化会館 小ホール
懇親会会費: 3,000円

〈申し込み方法〉氏名・住所・電話番号記載の上、FAX(054-624-1333)でお申し込み頂けると助かります。後日チケットをお届け致します。

〈連絡先〉つかもと大 事務所 TEL 054-624-1555 FAX 054-624-1333

次回、大ゲスト発行のお知らせ

第14号は、平成26年12月1日(月) 新聞折込み予定です。



静岡県議会議員

つかもと大だい 事務所のご案内

〒425-0062 焼津市中根新田1157
TEL 054-624-1555 FAX 054-624-1333
E-mail tsukamoto-dai@almond.ocn.ne.jp
http://tsukamoto-dai.com



QRコードを使ってダウンロードして下さい。